

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		郷土資料の記録と整備				所管	教育委員会 中央図書館				
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	49	計画事業名	郷土資料の記録と整備						
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出							事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (1)文化の継承と発展							[事業開始] 昭和36年度		
		[施 策] ①地域文化の保存と継承							[終了予定] - 年度		
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	図書館法、東京都台東区生涯学習センター条例及び同施行規則、東京都台東区立図書館館則							
	事業対象	直接の対象 : 一般区民及び図書館利用者 最終的な対象 : 同上									
	事業目的	歴史的資料の収集・整理・保存・公開などにより、区民の郷土史学習への支援を行い、区民が歴史・文化に親しむ。									
事業内容 [29年度]	①郷土資料の整備並びに資料収集 ②台東区ゆかりの文学コーナーの運営(ゆかり資料収集、文学講座、企画展、関連イベント) ③郷土史講座の開催 ④貴重資料の画像データ化や一部データの公開 ⑤浅草文庫コーナーの運営										
委託の有無	一部委託	委託内容	ゆかりの文学コーナー展示、パネル作成、ポスターチラシ作成、貴重資料及び過去の定点撮影写真の画像データ化・定点撮影								
補助金の有無	なし										
事務事業の実績	種 別	指標の名称	単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		29年度 目標値	達成率	
	活動指標	企画展・講座等開催回数	回	17	17	15	17	17	100.0%		
		蔵書数	冊	22,000	21,387	21,662	21,920	22,000	99.6%		
	成果指標	入室者数	人	59,000	58,770	58,807	57,944	59,000	98.2%		
		講座等参加者数	人	260	258	239	219	260	84.2%		
	決算額 (単位:千円)				27年度		28年度		29年度		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			16,842		20,050		20,949		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			5,613		6,180		7,225		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			104		108		39		
		総経費			22,559		26,338		28,213		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			64		22		24			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0			
	一般財源(区負担額)			22,172		26,316		28,189			
前回評価から29年度に改善した事項	定点撮影写真や絵葉書などのデジタル化を進め、インターネット公開を実施した。										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	3	区民をはじめ研究者、マスコミなど、多様な利用者の様々な学習意欲に応えることが必要であり、ニーズに大きな変化はない。								
	効率性	3	70周年記念事業の実施や貴重資料のデジタル化を進めるなど、効率的に事業を実施した。								
	手段の適切性	3	事業目的に見合った手段(展示方法、資料の公開方法など)を選択し、実行している。								
目的達成度	3	入室者数は前年度と同程度であり、レファレンス・特別貸出・調べものに利用されている。									
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性					
資料のデジタル化の実施により、レファレンス・特別貸出などで、より迅速な資料提供が行うことができた。今後も引き続き利用促進を図っていく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			